



～ 礼儀と節度を考える～

平成武師道

〈人間活動学〉

「和」

和をもつて貴しとなし、さからうこと無きを宗とせよ
人間というものはしばしば協調性が乱れる。

それはみんなが勝手にわがままなことを言ったり、
大局を見通している者が少ないからだ。
だから、何でも話し合いで決めなさい。

大昔の偉い人がこの国の民に言った

今ではこの国の民の暮らしは大きく変わった

確かに暮らしは便利になった

そのかわり人との触れ合いが少なくなった

話し合いもしない

協調性も必要ない

私は私

自由という言葉が人を変える

ひょっとして昔も今も同じかも知れない

人とは自由を欲しがる我が儘な生き物に違いない

だから法ができたんだ

だから一番初めに『和』を持ってきたんだ

和とは輪

つながつて離れない

角がなく柔らかく穏やか

しかし打たれ強い形



この国の民は限られた土地の中で生きていく
みんなを力で合わせなければ生きていけない

だからこそ和の形

忘れてはいけない和の心

全てが受け入れられないのは当たり前

それでもどこかは同じ共通項があるはずだ

探しても捜しても見つからない

そんな事はないだろう

もつと簡単な答が転がっている

だって同じ人間なんだから

だから一番初めに『和』を持ってきたんだ

佐野